

日本共産党

負担を回り運営することを求めるがどうか。

副技監 クロスセクター・

ベネフィットの視点は重要であり、現在は公共交通機関を維持するための公費負担は行っていないが、関係部局と連携し、総合的な視点で施策に取り組んでいく。

生産緑地について
生産緑地地区を引き続

き保全するため部局横断的な検討機関を設置するべきだがどうか。

副技監 関連部局と連携し保全に努める。

子ども食堂について

問 コロナ禍で、食の提供が難しい状況ではフードバンクのような活動も補助対象にすべきだがどうか。
子どもすこやか部長 各団体へ随時聞き取りを行い実情を把握する。

東大阪政心会

個人質問 鳴戸 鉄哉

市内中小企業や小規模企業の役割をどのように認識しているのか見解を問う！

温室効果ガスの削減

について

問 先日上院議員を引退された、世界一貧しい質素な大統領と言われたウルグアイのムヒカ前大統領の言葉で「これまでのライフスタ

イルを変えよう、世界を変えられるわけではありませんが、あなた自身は変わることができると言っています」という言葉がある。地球温暖化、気候変動の中、人々はどう生きるか、その国のリ

東大阪地域経済と支援策の強化について

問 再び感染症拡大のもとで、東大阪地域経済のコロナの影響と二ノス調査を行うべきである。また、小規模事業所や小売店舗等へ市独自の特別支援金や家賃等の固定費補助等を実施すべきだがどうか。

都市魅力産業スポーツ部長 中小企業動向調査でコロナ禍の影響を把握している。

一ターはどうあるべきかを実践から学ぶことができる。ムヒカ前大統領の言葉による、あなた自身は変わることができると受けて、例えば地球温暖化問題を踏まえ

希望のあった企業に訪問相談も実施し、コロナの影響や二ノス把握に努めている。独自支援については、早期に国の新たな経済対策の情報収集をし、企業実情に即した支援策の検討を行う。

地球温暖化防止について

問 温室効果ガスの排出量削減目標を引き上げ、公共施設や民間住宅への太陽光発電システムの設置を進め

環境部長 目標については毎年削減状況の検証を行い、数値目標を検討する。

公園整備について

問 バリアフリー化の推進と劣化した公園の遊具やベンチ、トイレなどの改善や更新を求めるがどうか。
土木部長 老朽化した公園施設は多数あり、予算の拡充と対応について関係部局と調整し、検討する。

少人数学級の実現について

問 文科省も三十人学級の検討を始めた。子どもたちの命と健康を守ることから実現を具体化する時である。三十人学級実現には、全体でどれだけの学級数の改善と教員の採用が必要か。

学校教育部長 約二百学級程度増加が試算され、それに伴う所要の教員の追加配置が必要となる。

これまでのライフスタイルを変えた職員の取り組みや内容を庁内で紹介する、すばらしい取り組みをした職員を表彰することかできないかと思うがどうか。

環境部長 議員御提案の地球温暖化を踏まえたライフスタイルに変えた職員の表彰については、表彰などを

中小企業、小規模企業について

問 私は中小企業、小規模企業には次のような役割があると考えている。独立開業機会や雇用の場を提供する役割、最適規模で効率的

らの将来を描いていけるような取り組みを進めていくとともに、将来の地域社会で活躍できる人材を育てていく必要があると考えている。

環境部長 目標については毎年削減状況の検証を行い、数値目標を検討する。

市長 小規模事業者が多く集積する本市中小企業は、地域経済を支える存立基盤であるとともに、雇用や町のにぎわいを創出する重要な役割を担っている。

新社会党

個人質問 松平 要

本市高等教育の拠点、日新高校の充実に向けた施策展開を！

日新高校と地元密着型

人材育成について

問 現在の地に移転してから、すでに半世紀近くの歴史を刻んでおり、本市が誇る高等教育の拠点であるが、来年度から定時制がなくな

り、商業科の定数が半減するなど、将来への不安もある。市が高等教育の拠点を有している意義を再確認し、本市発展の計画の一環の中でしっかりと位置づけ、施策を展開することが望まれ

る。例えば、本市職員採用にあたり日新高校卒業生枠を設けることはできないか。これは単なる優遇措置ではなく、本市の特色を学びながら、各分野で本市の将来を担う地元密着型人材育成に寄与するのではないかと

教育次長 早い時期から本市の産業に興味を持ち、自ら

の将来を描いていけるような取り組みを進めていくとともに、将来の地域社会で活躍できる人材を育てていく必要があると考えている。

環境部長 解りやすい啓発を実施するとともに、収集作業員には危険物は注意して収集するよう引き続き呼びかけを行ってまいります。

環境部長 解りやすい啓発を実施するとともに、収集作業員には危険物は注意して収集するよう引き続き呼びかけを行ってまいります。